

○市立学校敷地内に埋設している除染土砂の移設について

1 移設に向けた下町浄化センター周辺住民の方への説明と結果について

(1) 説明日程

説明日	町内会・自治会
12月 3日（土）	よこすか海辺ニュータウン連合自治会
12月 5日（月）	三春町 6丁目町内会
12月 10日（土）	三春町 2丁目町内会
12月 10日（土）	三春町 1丁目町内会
1月 20日（金）	堀の内連合町内会

(2) 意見

各町内会・自治会のご説明の際に移設に反対する意見はありませんでした。また地元住民の方から教育委員会への問合せもありませんでした。

(3) 主な質問と回答

質問	回答
町内会周辺の埋設校について	田戸小学校、山崎小学校、大津中学校です。
学校の埋設の状況について	通常、児童生徒が立ち入らない場所に埋設し、年に1回放射線の空間線量を測定しているが、他の場所と同等の値であり安全性は確認しています。
津波によるコンテナ流出の危険性について	浮遊防止措置等の対策を検討します。

下町浄化センターの現状について	コンテナ内の焼却灰は搬出し、空の状態。建屋内に 46 トン保管中です。
下町浄化センターに保管した場合の安全性について	敷地境界で放射線の空間線量を定期的に測定していますが、他の場所と同等の値であり安全性は確認しています。

## 2 今後の進め方について

### (1) 放射能濃度の測定

下町浄化センター周辺住民の方への説明のため、除染土砂埋設 43 校のうち 5 校の放射能濃度を測定しました。引き続き残り 38 校の測定を、3 月末までの完了を目指して進めています。

### (2) 下町浄化センター周辺各町内会・自治会長への報告

除染土砂埋設 43 校すべての放射能濃度測定が完了した後に、下町浄化センター周辺各町内会・自治会長へ測定結果を報告するとともに、各町内会・自治会の方々へのご説明方法について相談します。

移設をご理解をいただければ、移設に向けた事務を進めていきます。

### (3) 上下水道局との協議

隨時、連絡調整を行ない、移設可能となった場合には速やかに実行に移せる準備をします。